

# 平成29年度共同研究「企業の教材開発に対する技術支援」 第4四半期 活動報告！！

平成29年4月から生産技術科 黒木 猛教授を中心に、平成29年度共同研究「企業の教材開発に対する技術支援」を実施しています。九州職業能力開発大学校では、福岡県を中心とした企業様と装置開発や人材育成に関する様々な共同研究を実施しています。その一環として北九州市在住の企業様と人材育成を目的とした教材開発を実施しました。

今回の共同研究の主な目的は以下の3点です。

- ① 技能検定に向けた技能習得と「数値制御フライス盤作業1級」の取得。
- ② 技能検定用「指導マニュアル」等の教材開発。
- ③ 開発した教材を用いた人材育成（後輩職員の指導）。

この第4四半期では、第3点目の目標である「開発した教材を用いた人材育成（企業の後輩職員の指導）」の実施と共同研究のまとめを行いました。先ず、1月27日（土）、2月3日（土）、10日（土）の3日間に渡り企業側の担当者を中心に技術研修会を実施しました。次に、2月23日（金）に共同研究のまとめの報告として九州ポリテクビジョン2018の研究発表会の中で事例発表をしました。この研究発表会には、今回共同研究を一緒に行っていただいた㈱安川マニュファクチャリング八幡カンパニーから担当者にもご臨席していただきました。そして、3月29日（金）付けで共同研究報告書を提出して今回の共同研究を終了しました。（文責 八崎）

共同研究の名称：企業の教材開発に対する技術支援

共同研究の期間：平成29年4月1日～平成30年3月29日

共同研究のメンバー：大庭英利 ㈱安川マニュファクチャリング八幡カンパニー

黒木猛、楠元智久、福原祥雅、宮崎大和、八崎透 九州能開大



「技術研修会」の実施風景



九州ポリテクビジョン2018での発表風景